

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
重点的取組 3 高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する

担当課名	福祉保健部 障害福祉課
予算科目	01 一般会計 03 民生費 01 社会福祉費 11 障害者福祉費

事業名	障害者計画等策定事業	事業開始年度	平成 26 年度
	障害者計画等の策定	根拠法令 条例 個別計画等	障害者基本法第11条 障害者総合支援法第88条

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	障がいのある人	障がいの有無にかかわらず、地域で安心して生活できるまちをつくるために、障がいのある人の抱えている課題を抽出し、基本的な方針や目標などを計画としてまとめる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	障がいのある人、はつかいち福祉ねっと、障がい福祉委員会	アンケート調査の実施や、「はつかいち福祉ねっと」と協議を行い、障がいのある人の施策全般にわたる基本的な事項や、サービス見込量等について計画を策定する。

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

●第3次廿日市市障がい者計画・第4期廿日市市障がい福祉計画を策定した。

国が定める障害者基本計画、広島県が定める障害者プランを基本として、本市における障がいのある人のための施策に関する基本計画（障害者計画（H27～H35））及び厚生労働大臣が定める基本指針に即して、障害福祉サービスの提供に関する具体的な見込量や体制づくり、サービス等の確保策などを定める計画（障害福祉計画（H27～H29））を合わせて策定した。

(策定方法)

・アンケート調査の実施

・「はつかいち福祉ねっと」との協議

・廿日市市障がい福祉委員会（策定会議）の開催

・事業費関連

【歳出】

・委託料

第3次廿日市市障がい者計画・第4期廿日市市障がい福祉計画策定支援業務委託料

3,763,800 円

・報償費

廿日市市障がい福祉委員会（策定会議）報酬

77,000 円

・役務費

アンケート調査郵送料

269,925 円

コスト情報（円）

項 目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越
財源内訳	直接事業費 A		4,110,725		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）		4,110,725		
	人件費（按分）B	人	0.65 人		
			5,573,100		
	総事業費（A+B）		9,683,825		
単位①	人口（4月1日現在）	117,680 人	117,182 人		
ト換算					
	市民1人当たり		83		

到達目標

活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考
活動成果	計画の作成			1	1		
	計画達成の進捗状況の検証会議の開催					1	